



(平成 26 年 2 月 4 日撮影)

雪積もる紅梅（山根荘）

山根荘に咲く紅梅。毎年冬の寒さに耐え、春の訪れとともに鮮やかな紅を見せてくれます。2月初旬、初雪が降りましたが、芽吹いたばかりのつぼみに雪が冷たく覆いかぶさり、立春とはいえ、ひと休みしているかのようです。

雪に映える紅梅は、この季節にしか見られない特別な景色です。初雪に、一面水墨画の世界に変化した野山とともに心に刻みたい風景です。

(毛呂山町秘書広報課撮影)

応募方法

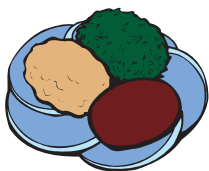
このコーナーは、写真とおとして毛呂山町の魅力を再発見するコーナーです。風景写真はもちろん人物や動物、花などの写真でも結構です。あなたの好きな毛呂山町の風景を写真で紹介してください。町内在住・在勤の人であれば応募可能です。また、撮影した写真への思いや撮影エピソードなどを明記して郵送またはメールで併せてご応募ください(写真返却不可)。

応募先

〒350-0493 毛呂山町中央2-1-1  
毛呂山町役場秘書広報課広報聴係  
☎049-295-2112 内線3332  
✉ hisyo@town.moroyama.saitama.jp

後然歳時記

ぼた餅



お彼岸によく目にするぼた餅。同様の食べ物におはぎがありますが、ぼた餅とおはぎの違いとしてよくいわれるのが、食べる時期の違いとあんこの違いです。秋に食べるのがおはぎ、春に食べるのがぼた餅とされています。これは、菘の開花期は秋なので秋が「お菘」、牡丹の開花期は春なので春が「牡丹餅」ということです。また、あんこの違いで区別するときは、粒あんがおはぎ、こしあんがぼた餅とされます。これは、秋に獲れる小豆は皮も柔らかく、皮ごとつぶして使えるので粒あんができますが、春になると皮が固くなるので、皮を取り除いてこしあんにするということです。

「ぼた」は牡丹ではなく菘の別名だったという説など、様ざまないわれがあるぼた餅ですが、「棚からぼた餅」ということわざもあるように、幸運の象徴のような食べ物も洋菓子に押され、その存在が薄れてきているのが残念です。

わがやのアイドル



遠藤 央祐くん (3歳4か月)  
美空ちゃん (1歳1か月)

電車と外遊びが大好きなおうちちゃん。つたい歩きがマイブームで食べることが大好きなみーちゃん。2人の笑顔はパパとママの宝物です。

■秘書広報課では「わがやのアイドル」を募集中です。  
☎・問 役場秘書広報課広報聴係 ☎内線332



植物油インキを使用しています。